

住みよいまちづくり情報誌

とぎめき

新荘

Vol.22

平成18年9月1日

発行 住みよいまちづくり新荘会
 事務局 水戸市新荘公民館
 (〒310-0036) 水戸市末広町2-3-14
 Tel.029-221-7851
 責任者 住みよいまちづくり新荘会
 会長 奥田 俊亮
 編集 新荘会広報部
 印刷 常磐総合印刷株式会社
 題字・坂 俊治

新荘学区の常住人口 世帯数 3,211
 男 3,210 女 3,612 合計 6,822

年齢別人口 0～14才 749 (10.60%) 15～64才 4,391 (62.14%)
 65才以上 1,926 (27.26%) (平成18年4月1日現在)

平成18年度 住みよいまちづくり新荘会 水戸市社会福祉協議会新荘支部 合同総会



五月二十一日(日) 住みよいまちづくり新荘会、及び水戸市社会福祉協議会新荘支部との合同総会が、加藤浩一水戸市長、袴塚孝雄市議会議員、寺門優水戸市社会福祉協議会常務理事のご臨席をいただき、盛会の中に開催されました。

奥田俊亮会長挨拶、加藤浩一水戸市長始め二名の来賓祝辞後、議事に入り、平成十七年度事業・決算報告、平成十八年度事業計画・予算が審議され、原案どおり満場一致で承認されました。

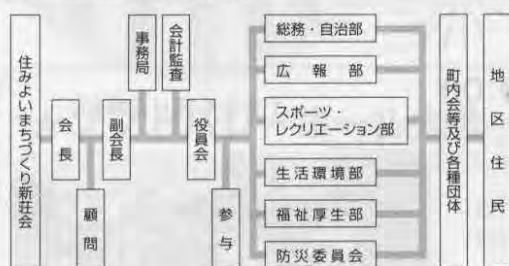
尚、新荘会の役員改選が行われ原案どおり承認されました。

平成十八年度 「合同総会開催される」



ご来賓の皆様

■ 新荘地区住民組織図



平成18年度 予算書

住みよいまちづくり新荘会

収入金額：3,646,095円
 支出金額：3,646,095円
 差引金額：0円

□ 収入の部 単位：円

科目	予算額
会費	336,100
市補助金	1,031,685
委託料	1,917,550
繰越金	359,760
雑収入	1,000
合計	3,646,095

□ 支出の部 単位：円

科目	予算額
会議費	70,000
事業費	1,220,000
事務費	180,000
負担金	72,000
助成金	110,000
慶弔費	10,000
雑費	10,000
委託料	1,917,550
予備費	56,545
合計	3,646,095

平成17年度 決算書

住みよいまちづくり新荘会

収入総額：3,624,909円
 支出総額：3,265,149円
 差引残額：359,760円

□ 収入の部 単位：円

科目	決算額
会費	344,000
市補助金	1,047,235
委託料	1,918,550
繰越金	283,112
雑収入	32,012
合計	3,624,909

□ 支出の部 単位：円

科目	決算額
会議費	26,250
事業費	1,044,396
事務費	133,858
負担金	72,095
助成金	60,000
慶弔費	10,000
雑費	0
委託料	1,918,550
予備費	0
合計	3,265,149

◎役員新体制でスタート

住みよいまちづくり

新莊会役員

会長 奥田 俊亮
副会長 総務自治部長
軍司 進

広報部長

泉 英一

スポレク部長

平山 晴雄

生活環境部長

檜山 敏子

福祉厚生部長

菊地 文夫

防災委員長

監事

森本 久夫

和田 忠男

根本 憲一

総務自治部長・事務局長
として活躍してくださった
細谷規行様。

防災委員長として貢献し
てくださった坂場鶴吉様。

住みよいまちづくり新莊
会のために、長年ご奉仕、
ご活躍いただきました。あ
りがとうございました。

これからも、地域の発展
のためにご協力、よろしく
お願いいたします。

新莊会本年度の主な活動

- 諸会議の企画・開催
- 新莊地区生涯学習の推進
- 地域各種団体との連携

○ 新莊まつり・ふれあいま

○ つり・交流会の開催

○ 広報誌の発行(九月、三月)

○ 各種スポーツ・レクリ

○ エーション大会の開催

○ 花いっぱい運動の推進

○ 市民運動会の開催

○ ゴミ減量対策、リサイク

○ ル運動の推進

○ 少子高齢化対策事業の推進

○ 新莊新市民センター建設
の調整会議の開催

行事予定

平成十八年後期の行事につ
いて、左記のように計画さ
れておりますので、奮って
ご参加ください。

○ 敬老会

○ 九月十八日(月)

○ 市民運動会

○ 十月八日(日)

○ 歩く会

○ 十一月十九日(日)

○ 教養講座野外研修

○ 十二月七日(木)

○ ゴミ防災視察

○ 一月二十五日(木)

○ ふれあいまつり

○ 三月三日(土)・四日(日)

○ ふれあい交流会

○ 三月十日(土)

第8回

新莊まつり

7月30日(日) 16:00~20:00

新莊小学校校庭

祭りだ、ワッショイ、ワッショイ

1年生も祭りに参加



頑張れ、小学2年生



ハワイアンバンドをバックに

恒例の「新莊まつり」が7月30日(日)
新装となった新莊小学校校庭で開催され
ました。

新莊まつりも八回を数え、参加者も年々
増加し、青々と茂った美しい芝生のなか
でまつりが繰り広げられました。

まつりは午後4時の開会式に始まり、
子供みこしの渡御、水戸大神楽の素晴ら
しい演技、並びにハワイアンの演奏、校
庭には模擬店、ゲームコーナー等、各自
それぞれに楽しんでおりました。

6時30分よりの盆踊りで、まつりも最
高潮、打ち上げ花火で夜空を彩り、8時の
閉会まで、老若男女が楽しい一時を過ご
す事ができました。

子供たちも盆踊りを盛り上げて▶

◀大勢参加



市民センターの行事・講座・クラブ

和裁教室

和裁教室は、現在十八名で、川崎先生を講師に、もう二十年も続けております。

私もその中の一人です。

もう十八年目になります。

みんな手仕事が好きで人の集まりで、単衣、ゆかた、袴、皆それぞれ、自分でぬいたものを仕立てています。長い時間をかけて、一枚仕上げる人もいれば、短期間で仕上げる人、まちまちです。

分かりやすく指導してくださる川崎先生、多くの友に囲まれ、月二回の月曜日の教室がとても楽しみです。

会沢 良子



和裁教室風景

ふるさと研究クラブ



平成17年11月 筑波山神社にて

私たちの研究会は、平成二年に郷土の文化、歴史について学びながら、郷土の良さを発見し、次世代に引き継いでいこうとする思いから発足しました。

当初は、新莊周辺の史蹟を調べて発表することから、次第に県内外の史蹟を訪ね学び合うようになりました。

その後、内容が時代的に偏りはじめたために、今は、古代から近代までの日本史、及び、県史、水戸藩史を学びながら、年一回現地での見学会を楽しく行っております。

郷土の歴史を学び、その良さを知ること、部員は充実感と感動で、いつも生き生きとしています。

滝田 昭二

★ソフトバレーボール大会

普通のボールより、柔らかいゴムボールを使用して行うのがソフトバレーボールです。

6月9日、12日と2回の練習の後6月16日に試合を行いました。

和気あいあいと楽しくできましたが、次回はもっと多人数でできることを願っています。



★ユニカール大会

6月18日、ユニカール大会が、新莊小体育館で行われました。

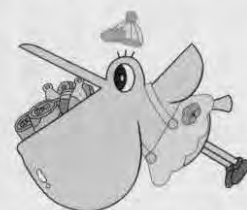
オリンピックで一躍有名になり高視聴率を上げたカーリングですが、ユニカールは床の上にスライドカーペットを敷いて、6個のストーンを滑らせての競技です。多数の参加があり盛り上がりしました。

「ゴミ減量推進をめざして」

平成十八年四月から、集団資源物回収を始めた

「常磐町二丁目北町内会」を、梅雨の晴れ間の七月二十日早朝取材に行きました。

新しい一輪車には、回収してきたダンボールが積まれて、整然と仕分けされ、回収車を待っていました。



水戸市ごみ減量イメージキャラクター
(リサイクリン)

仙波会長

会長になってから三年。
ゴミ有料化にともない、
長須賀さんの隣の駐車場
を好意で借りることが出来、
総会の時には賛否両論、そ
れでも思い切って実現する
ことになり、よかったです思
っています。町内は五十八世
帯六班に分かれています。

- 回覧板を一週間前に廻す
- 市から、配布される容器を役員、班長が用意する
- 第三火曜日昼頃回収する
- 第三木曜日市が回収する

今のところ、この方法でやっています。四回に一度代金が町内の通帳に入金されますので、楽しみです。
先は、町内の方々にゴミ袋でも配れたらよいと思っています。



資源物回収をする皆さん

ゴミ対策委員

長須賀さん

私の主人が会長のとき市からお話があり十年かかって実現することが出来ました。この不況の時町費を簡単に上げるのではなく、寄付金集め等もしなくてすむのではないかと思っています。

内田副会長

看板書きや、回覧板の文章書き等を担当し、会長と一緒に頑張っております。

成瀬班長

集団資源物回収を通じて町内の方々と親しくなりお名前も分かるようになりました。

高岸班長

今まで、ペットボトルはお店まで持っていくていましたが、今では大助かりです。

「取材感想」

新聞を結ばなかった、高齢者の方々に、お手伝いをし感謝されたこと、町内の皆様に、協力していただき実現できたこと等を聞き、捨ててしまえばただのゴミも大切な資源にとの発想で、一歩を踏み出された町内会の皆様に、拍手を贈りたいと思います。

近頃、自分は自分という方が多いなか、町内の方々の理解と協力というすばらしさが、輝く汗となってこぼれおちるようであった。
新莊地区の資源ゴミ集団回収は二十八団体です。

「公民館便り」

平成十八年四月一日付の人事異動で、新莊公民館々長の異動がありましたので紹介致します。

尚、平成十七年度公民館長として大変お世話になりました大津館長は、青少年育成センターに変わりました。

◎ 就任あいさつ



大峰 正美

四月に着任してから数ヶ月が経ち、新莊地区の各団体の方々からいろいろのご教示をいただきながら、多忙ではありますが、楽しい日々を送らせていただいております。そして、市等の行政が、いかに地域の人々に支えられ、成り立っているのかを、日々実感しております。

今年度から公民館に市民センターが併設されました。これは、地域の課題の解決、子育てや高齢者支援等のコミュニティ活動の強化のためのものです。
公民館の講座等で熱心に学習されている皆様、そして、

防犯、防災、ごみ、独居高齢者等の多くの問題に懸命に取り組まれておられる皆様とともに、私も微力ながら精一杯努力してまいります。ご支援ご協力よろしくお願いいたします。

編集後記

今年度より、地域コミュニティ活動をより一層進めるために、公民館に市民センターが併設されました。

市民センターは、従来の公民館機能を維持しながら、子育て支援、高齢者支援、生涯学習活動など、地域のさまざまなコミュニティ活動をする拠点となります。

この折に、新莊市民センターが新しく移転、新築の具体的な計画が進められ、平成十九年度には、工事着工されるようです。「ときめき新莊」第二十二号をおとどけ致します。

編集部委員

泉 英一・泉 幸男
細谷 規行・塙 美保子
中島まり子・飛田美江子
廣瀬喜美枝・鈴木 照子